



平成27年9月9日
相模原市発表資料

～ 認知症施策の推進に向けた取組～

物忘れや認知症の疑いをチェックする タッチパネル式の機器を導入しました！

認知症の疑いのある人を早期に発見し、適切な支援につなげていくとともに、認知症を正しく理解していただくことを目的として、高齢者自身が身近な場所で手軽にチェックができるタッチパネル式のテスト機器（*1）の活用を始めました。

この機器はクイズ形式で出される「言葉の即時再認・遅延再認」、「日時の見当識」、「図形認識」の質問に回答した結果、得点により「物忘れが始まっている可能性がある」と判定します。

今後、市内29箇所の高齢者支援センターにおける講座の開催や健康まつり・公民館まつり等の催しなどで活用していく予定であり、「物忘れが始まっている可能性がある」と判定された人などにつきましては、相談に応じ、適切な支援につなげていきたいと考えています。

なお、これまでも認知症の早期発見や相談に役立ててもらうため、簡単に認知症の初期症状をチェックすることができるシートを市ホームページに掲載し、市民の皆様にご活用いただいております。今回のタッチパネル式の機器とあわせ認知症の早期発見の取組を進めてまいります。

（*1） 市販の「もの忘れ相談プログラム」（鳥取大学医学部教授 浦上克哉監修）



問合せ先
高齢者支援課 中村
直通電話 042-769-9249